

# 県立米子養護学校自動火災報知設備改修工事

図面リスト		
図面番号	図面名称	縮尺
E-0/10	表紙、図面リスト	--
1/10	電気設備工事特記仕様書(1)	--
2/10	電気設備工事特記仕様書(2)	--
3/10	配置図、附近見取図	1:500
4/10	非常放送設備 参考姿図(改修後・撤去)	1:20
5/10	火災報知設備 複合受信機盤参考姿図(改修後・撤去)	1:20
6/10	火災報知設備 A・B棟 1階平面図(改修)、特記	1:200
7/10	火災報知設備 A・B棟 2階平面図(改修)	1:200
8/10	火災報知設備 C・D棟 1、2階平面図(改修)	1:200
9/10	火災報知設備 プレハブ棟、E棟 1、2階平面図(改修)	1:200
10/10	火災報知設備 大体育館・中体育館 平面図(改修)、総合盤改造参考姿図	1:200、1:10



# 電気設備工事特記仕様書

## I. 工事概要

1 工事場所 米子市蚊屋

## 2 建物概要

番号	建物名称	構造	階数	建築基準法による延べ面積 (㎡)	消防法施行令別表第一の区分	備考
1	A棟	RC	2	1,179	(6)項ハ	小学部
2	B棟	RC	2	2,101	(6)項ハ	管理・管理教室・特別教室棟
3	C棟	RC	2	849	(6)項ハ	中学部
4	D棟	RC	2	1,089	(6)項ハ	高等部
5	E棟	RC	2	2,326	(6)項ハ	高等部作業棟
6	プレハブ棟・渡り廊下	S	1・2	302	(6)項ハ	
7	大体育館	S	1	617	(6)項ハ	
8	中体育館	S	1	450	(6)項ハ	

## 3 工事種目 (◎印の付いたものが対象工事種目)

工事種目	番号	1	2	3	4	5	6	7	8	備考
●電灯設備										
●動力設備										
●電熱設備										
●雷保護設備										
●受変電設備										
●電力貯蔵設備										
●発電設備										
●構内情報通信網設備										
●構内交換設備										
●情報表示設備										
●映像・音響設備										
◎拡声設備		○								
●誘導支援設備										
●テレビ共同受信設備										
●監視カメラ設備										
●駐車場管制設備										
●防犯・入退室管理設備										
◎火災報知設備		○	○	○	○	○	○	○	○	
●中央監視制御設備										
●医療関係設備										
●構内配電線路										
●構内通信線路										
●テレビ電波障害防除設備										
●機械設備工事										
●建築工事										

## 4 設備概要 (本工事における工事種目ごとの概要を示すもので、仕様を規定するものではない。)

◎の付いたものを適用する。

項目	特記事項
●電灯設備	●電気方式 幹線 ● 単相3線式100/200V ● 直流2線式100V 分岐 ● 単相2線式 (● 100V ● 200V) ● 直流2線式100V ● 非常用照明器具 光源 ● LED ● 蛍光灯 ● 白熱灯 電源 ● 電池内蔵形 ● 電源別置形 ● 誘導灯 ● 避難口 ● 階段通路 ● 廊下通路 ● 室内通路
●動力設備	●電気方式 幹線 ● 三相3線式200V ● 単相2線式200V ● 単相3線式100/200V 分岐 ● 三相3線式200V ● 単相2線式 (● 100V ● 200V)
●雷保護設備	●突針 ● 棟上げ導体 ● その他金属体 ( ) ●建築構造体利用 ● 引下げ導線 ●建築構造体利用 ● 接地埋設
●受変電設備	●電気方式 高圧 三相3線式 6.6kV 低圧 ● 三相3線式200V ● 単相3線式100/200V ● 単相2線式 (● 100V ● 200V) ●契約電力 改修工事 既存設備 ● kW ●設備方式 新當工事 ● 100kW未満 ● 100kW以上500kW未満 ● 500kW以上 ●機器類 ● 屋内形 ● 屋外形 ●キュービクル式配電盤 (● P形 ● CB-1形 ● CB-2形) ●高圧スイッチギア、変圧器盤 (CB-3形) 変圧器 三相 kVA、単相 kVA ● 油入 ● モールド 主遮断器 ● 限流ヒューズ ● VCB

項目	特記事項
●電力貯蔵設備	●直流電源装置 用途 ● 非常用照明器具電源および受変電設備制御電源共用 ●受変電設備制御電源専用 ● 非常用照明器具電源専用 ●交流無停電電源装置 (UPS) 蓄電池 ● HS形鉛蓄電池 ● MSE形鉛蓄電池 ( Ah) 形式 ● 標仕によるUPS ● 簡易形UPS 用途 ● 電算機用
●発電設備	●自家発電装置 電気方式 三相3線式 ● 6.6kV ● 210V 機器類 形式 ● キュービクル形 ● 簡易形 ● オープン形 発電機 ( kVA以上) 原動機 ● ディーゼル ● ガスタービン 防油堤 ● コンクリート製 ● 鉄板製 (● 本工事 ● 別途工事) モジュール ● 結晶シリコン ● 薄膜 ● 風車 ● プロペラ形 ●
●通信情報設備	●構内情報通信網設備 ● 機器 ● 配管のみ ● 配管及び配線 ●構内交換設備 ● 交換機 ● 局線中継台 ● 電話機 ● ボタン電話装置 ● 配管のみ ● 配管及び配線 ●情報表示設備 ● マルチサイン装置 ● 出退表示装置 ● 時刻表示装置 ●映像・音響設備 ● 増幅器 ● スピーカー ● プロジェクタ ● スクリーン ● その他 ( ) ◎拡声設備 用途 ● 一般放送 ◎ 非常放送 ● 個別放送 ●誘導支援設備 ● 音声誘導装置 ● 身体障害者用インターホン装置 ● トイレ等呼出し装置 ●インターホン ● テレビインターホン ● ナースコール ●アンテナ (● UHF ● BS ● CS) ● CATV ●カメラ ● ビデオモニタ ● タイムラプスVTR ● 配管のみ ● 配管及び配線 車両検知方式 ● 光線式 ● ループコイル式 機器 (● 本工事 ※ 別途工事) 配管 (※ 本工事 ● 別途工事) 配線 (● 本工事 ※ 別途工事) ◎受信機 (● P型 ◎ R型) ● 副受信機 ◎ 中継器 ◎ 感知器 ● ◎自動閉鎖設備 運動制御器 ( 回線 ◎ 単独 ◎ 火報受信機と一体) 感知器 (● 共用 ◎ 専用) ●非常警報設備 複合装置 ● 一体形 (※ 一般型 ● 防雨型) ● 単独 ◎ガス漏れ火災警報設備 受信機 (20回線 ● 単独 ◎ 火報受信機と一体 ◎ LPGA用 ● 都市ガス用)
●中央監視設備	●形式 ● 警報盤 ● 表示操作盤 ● 監視制御装置 ●監視制御対象設備 ● 動力設備 ● 受変電設備 ● 自家発電設備 ● 防災設備 ● 照明制御 ● 給排水設備 ● 空調設備 ●伝送方式 ● アナログ方式 ● デジタル方式
●構内配電線路	●電気方式 三相3線式 (● 6.6kV ● 200V) ●単相3線式100/200V ● 単相2線式 (● 100V ● 200V) ●施工方法 ● 地中埋設式 ● 架空線式 ●外灯点滅方式 ● 手動 ● 自動 (● タイマー ● 自動点滅器 ● 中央監視)
●構内線路	●用途 ● 電話用 ● 時計拡声用 ● 火災報知用 ● インターホン用 ● 情報通信網用 ● CATV ●施工方法 ● 地中埋設式 ● 架空線式
●テレビ電波防除設備	●対策方策 ● 都市形CATVへの加入 ● 共同受信方式 (● 共同アンテナ ● 館内用アンテナ用) ●責任分界点 ● 各戸の保安器一次側 ●

## II. 特記仕様

### 1 一般事項

- 現場説明書、質問回答書、特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様書のうち◎印の付いたものによる。  
◎公共建築工事標準仕様書 (電気設備工事編) (令和4年版) (以下、「標準仕様書」という。)  
◎公共建築改修工事標準仕様書 (電気設備工事編) (令和4年版) (以下、「改修標準仕様書」という。)  
◎公共建築設備工事標準図 (電気設備工事編) (令和4年版) (以下、「標準図」という。)
- 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「電気設備工事監理指針 (令和4年版)」 (以下「監理指針」という。) を適用する。
- 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。

### 2 特記事項

- 項目は番号に○印の付いたものを適用する。
- 特記事項のうち選択する事項は◎の付いたものを適用する。  
◎の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。◎と◎の付いた場合は共に適用する。
- 一般共通事項のうち ( ) 項は、● 建築 ● 機械設備 工事特記仕様書による。

項目	特記事項
◎官公署その他への手続	工事の施工に伴い必要な官公署その他への手続、検査並びにその費用は、請負者の負担とする。
2 電気保安技術者	工事現場における電気保安技術者は、鳥取県総務部営繕工事用電気工作物保安規程第5条に定める工事担当技術者の職務を補佐し、当該工事の工事期間中自家用電気工作物の保安の業務を行うものとする。 なお、電気保安技術者の資格は標準仕様書第1編第1章第3節1. 3. 2によるものとし、一般用電気工作物に係る工事についても、自家用電気工作物の場合と同様の業務を行うものとする。 建設工事公衆災害防止対策要綱及び建築工事安全施工技術指針を参考に工事安全計画書を作成し監督職員に提出する。 引渡しを要するもの ※ 無し ● 有り ( ) 引渡しを要するもの以外は、構外搬出適切処理とする。 特別管理産業廃棄物 ※ 無し ● 有り ● 本工事において調査を行う (● PCB使用機器 ● アスベスト含有設備資機材 (● 配線用遮断機 ● ) ) PCB使用機器は関係法令等に従い適切に処理する。 撤去予定機器の微量PCB分析 ※ 無し ● 有り
3 電気工事士	
4 工事安全計画書等	
◎発生材の分析及び処理	

◎機材等	本工事に使用する設備機材等は、設計図面に規定するもの又はこれらと同等以上の品質及び性能を有するものとする。 また、製造者等が定められている機材については、Ⅲ. 機材によるほかこれらと同等以上のものとする。ただし、これらと同等以上のものとする場合は、設計図面に定める品質及び性能を有することの証明となる資料をあらかじめ監督職員に提出して承諾を受ける。 なお、(一社)公共建築協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿」による場合は評価書の写しを監督職員に提出するものとする。
◎機材の品質・性能証明	使用する機材がⅢ. 機材による場合は、標準仕様書第1編第1章第4節1. 4. 2(2)の品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略することができる。ただし、標準仕様書に規定される製作図、試験成績書等は除く。
◎施工図等	提出した施工図等の著作権に係る当該建物に移譲するものとする。
◎完成写真等	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「工事写真撮影ガイドブック電気設備工事編 平成30年版」によるほか、監督職員の指示による。下記のものを出す。

区分	分類・規格	撮影箇所	部数	電子データの提出
工事写真	カラーサービス判	各工程毎	※ 1部 ● 部	◎要 ● 不要
完成写真	カラーサービス判	監督職員による	※ 2部 ● 部	◎要 ● 不要

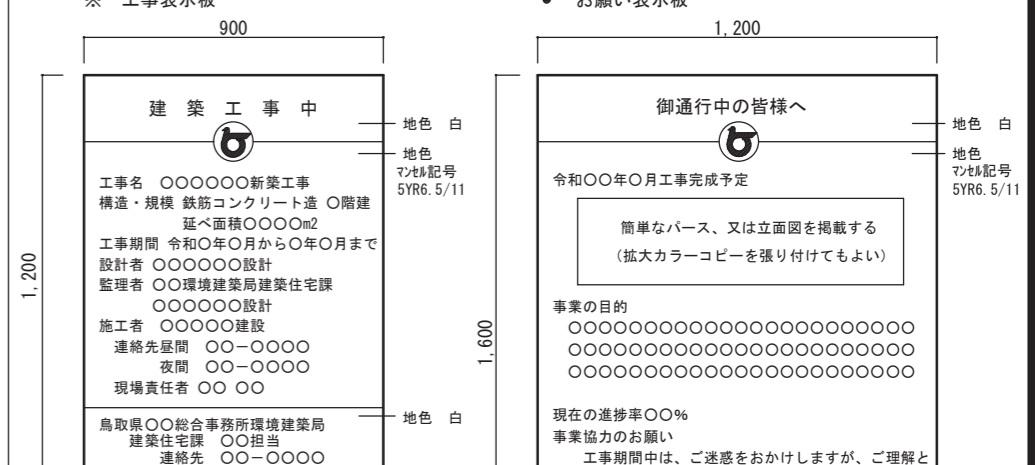
区分	名称	部数
◎完成図原因	完成図 ● 原紙 ◎ CADデータ ◎ PDFデータ 施工図 ● 原紙 ◎ CADデータ ◎ PDFデータ	1部
◎完成図 2つ折製本	◎完成図 ◎ 完成図 (縮小版) ● 施工図	※ 2部 ● 部
◎完成図書	◎完成図 (縮小版) ◎ A4版市販ファイル ● 主要機器図 ● A4版黒紙製本 ◎ 試験成績書	※ 2部 ● 部
◎保守用説明書	◎保守に関する指導案内書 ◎ 機器取扱説明書 ◎ 主要機器一覧表	※ 2部 ● 部
◎保証書		1部
◎官公署届出書類		1部

◎原図ケース・製本図面の背表紙に「施設コード・部局名称」ラベルを貼り付ける。

他工事との取合い	電気設備	機械設備	建築
●コンクリート壁、床、梁貫通部	補強	●	●
●鉄骨造の開口及び補強	スリーブ・箱入	※	●
●照明器具・幹線等の吊りボルト用インサート (くぎ処理共)		※	●
●軽量鉄骨壁のボックス取付用下地		※	●
●埋込分電盤・端子盤・プルボックスの仮枠及び埋込部分の補強	仮枠	●	●
●OAフロア・フリーアクセスフロアの切込み及び補強	補強	●	※
●埋込形機器取付用の天井、壁の地下材・仕上げ材	切り込み	※	●
●自動開閉装置を取付ける防火戸の切込み、補強及びドアローザ、フロアヒンジ	補強	●	※
●電気室、自家発電機室などの基礎及びビッド (蓋を含む)		●	●
●機器付属の制御盤及び操作盤から機器までの配線		●	※
●機器用コントロールスイッチ (空調機、給湯器等) の取付及び配線		●	※
●テレビアンテナ	基礎	●	●
●天井点検口	アンカーボルト	※	●
●自立型制御盤の基礎		※	●
●機器類のコンクリート基礎	屋内・屋外設置	※	●
	屋上設置	●	●

◎工事用電力・水・その他  
◎表 示 板

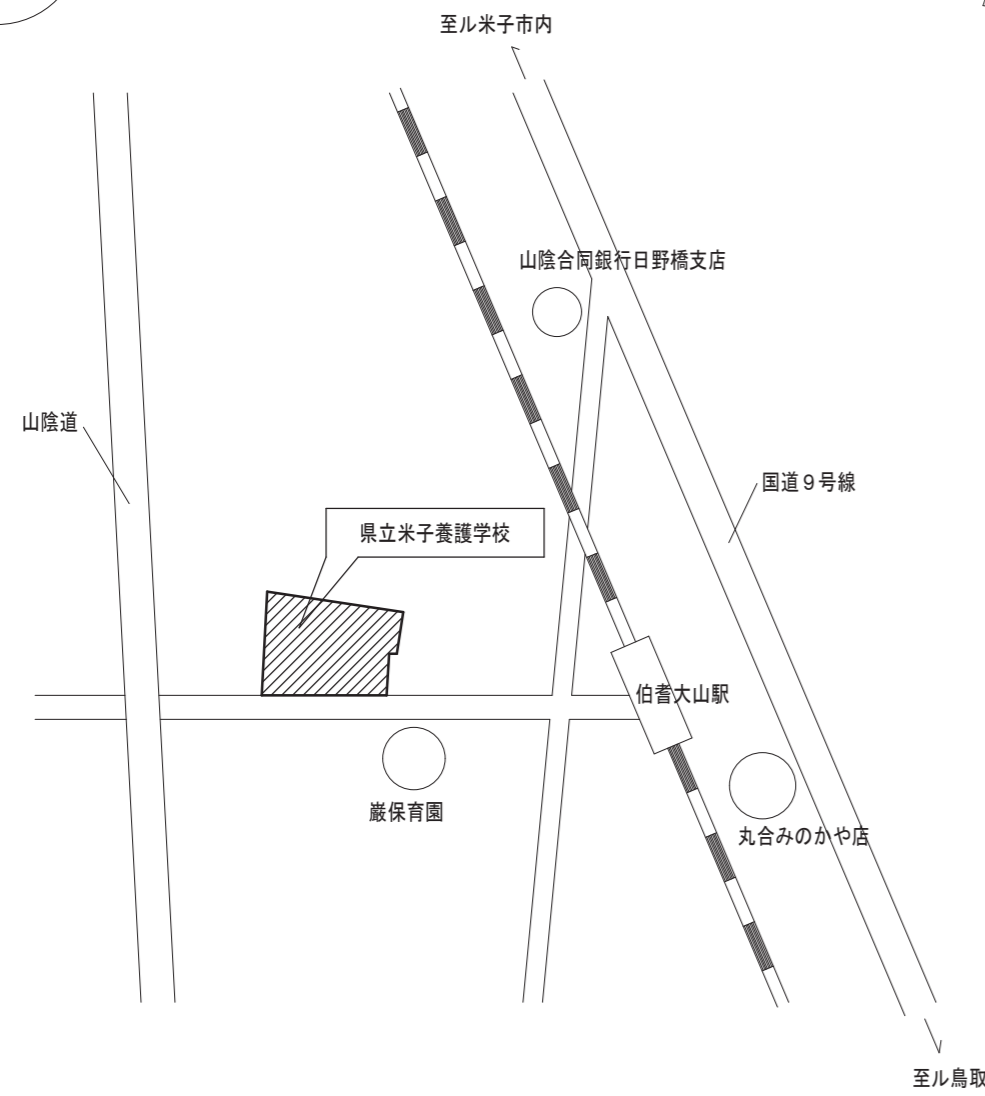
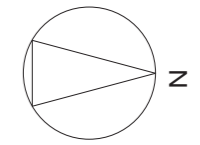
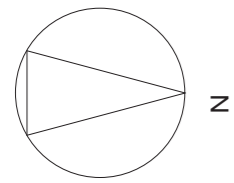
本工事に必要な工事用電力、水及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。  
設ける。(寸法等は下図による。建築工事、機械設備工事等と一緒に表示する)  
※ 工事表示板 ● お願い表示板



記入要領  
1. 書体は角ゴシックとする。  
2. お願い表示板は平易な表現及び内容とし、監督員が指示するものとする。

◎足場  
「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据え置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。



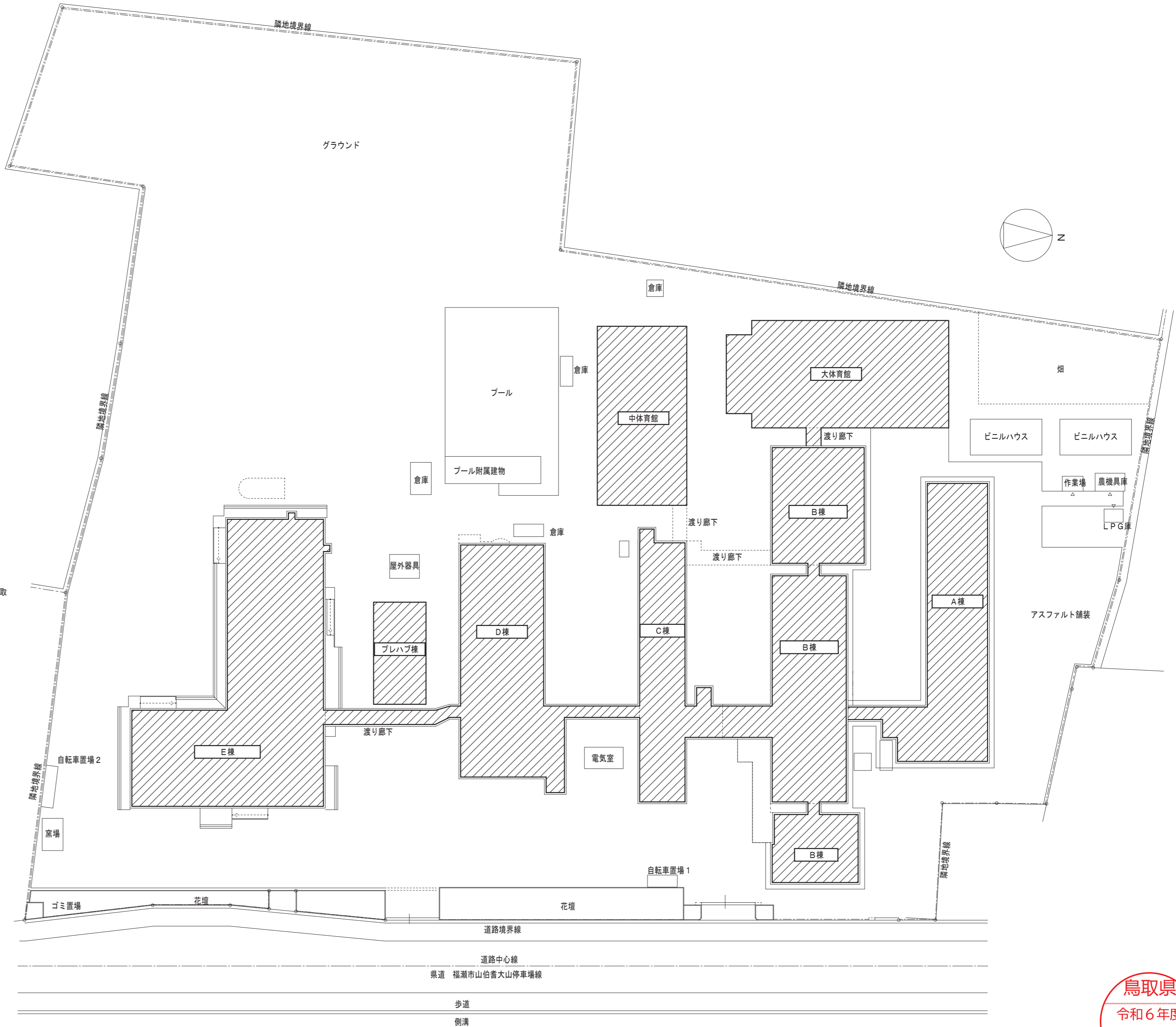


附近見取図

工事概要

- ・管理棟1階事務室設置非常放送アンプ及び2階職員室設置リモコンマイクを更新する。
- ・管理棟1階事務室設置火災報知設備複合受信機を更新する。
- ・右図対象棟設置総合盤・感知器・自動閉鎖装置等を更新する。

改修対象棟を示す。



配置図 S=1:500



有限会社 亀山設計  
鳥取県米子市両三柳724番地11  
一級建築士事務所 登録第05-1356号

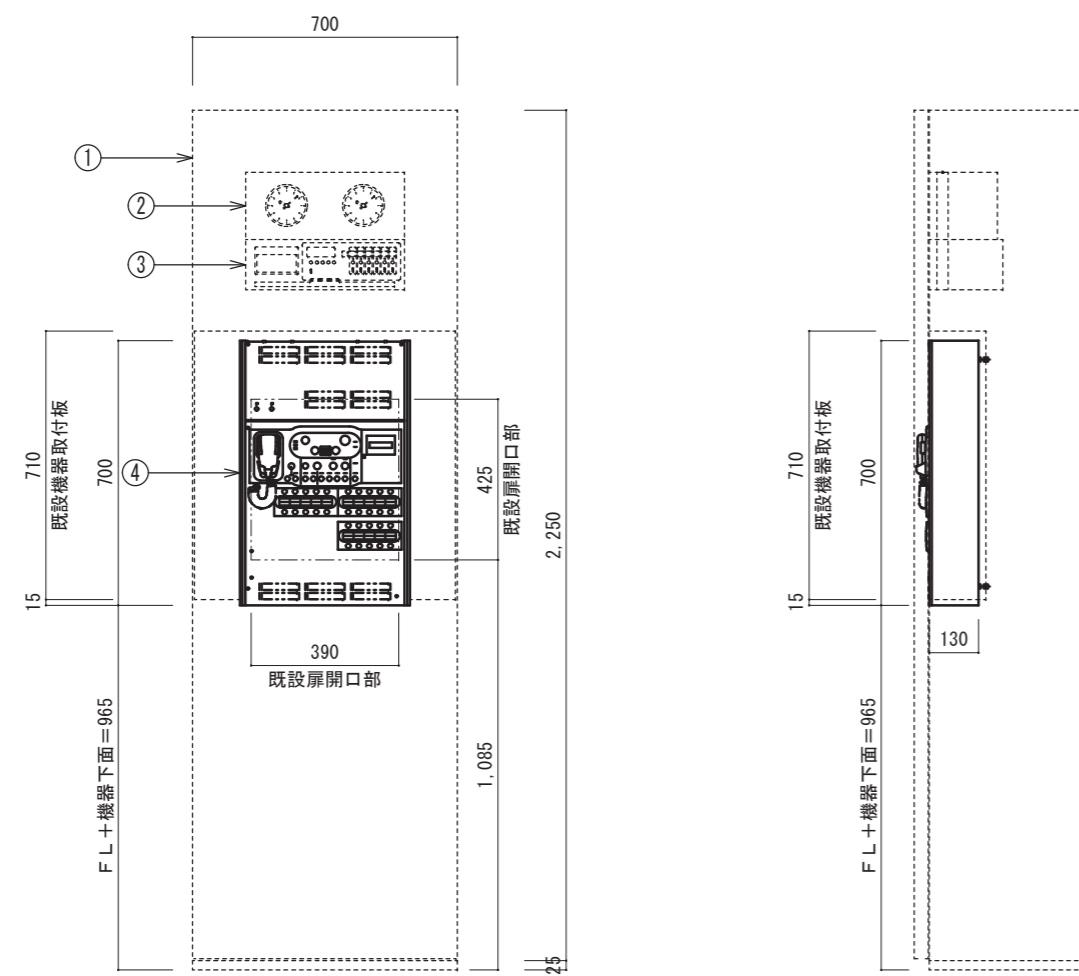
CHECK	DRAWING

縮尺	A2: 1:500
設計年月日	R6.07

工事名称	県立米子養護学校自動火災報知設備改修工事
図面名称	配置図、附近見取図

図面番号	E-3
NO	10

AMP 非常放送設備 壁掛型非常放送アンブ (改修後)



非常放送設備 ラック収納壁掛型防災アンブ 参考図 S=1:2.0 (改修後)

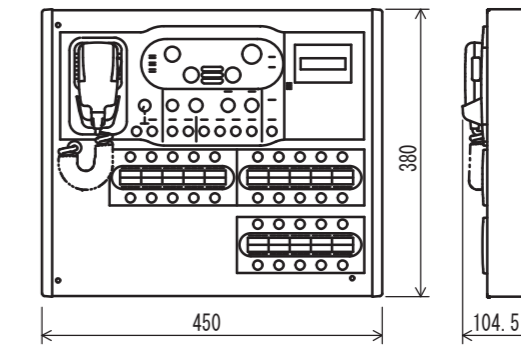
No	名称	数量	備考
1	機器収納ラック	1	(既設再用)
2	プログラムタイマー	1	(既設再用)
3	子時計増幅器	1	(既設再用)
4	壁掛型非常放送アンブ 400W20局	1	新設

<壁掛型非常放送アンブ>

常用電源	AC100V 50/60Hz
非常電源	DC24V 密閉型ニカド電池実装
定格出力	400W以上
非常系統数	20系統
入出力	音声入力、制御入力、制御出力 他(既設の入出力に対し不足しないこと)
回線短絡保護	ヒューズレス方式
周波数特性	ライン: 50Hz~15kHz
非常警報音	音声警報、2ヶ国語「日本語+英語」以上に対応可
緊急放送	スイッチ×4以上(内蔵音源再生)
チャイム	上り4音、下り4音 他
仕上	ケース: 鋼板 メーカー標準色
その他	緊急地震放送法制化対応、一斉移行タイマー内蔵、自然空冷デジタルパワーアンプ採用、セルフチェック機能、音声過入力リミット機能、出火階メッセージ: 60種類以上(既設使用メッセージに対し不足しないこと)

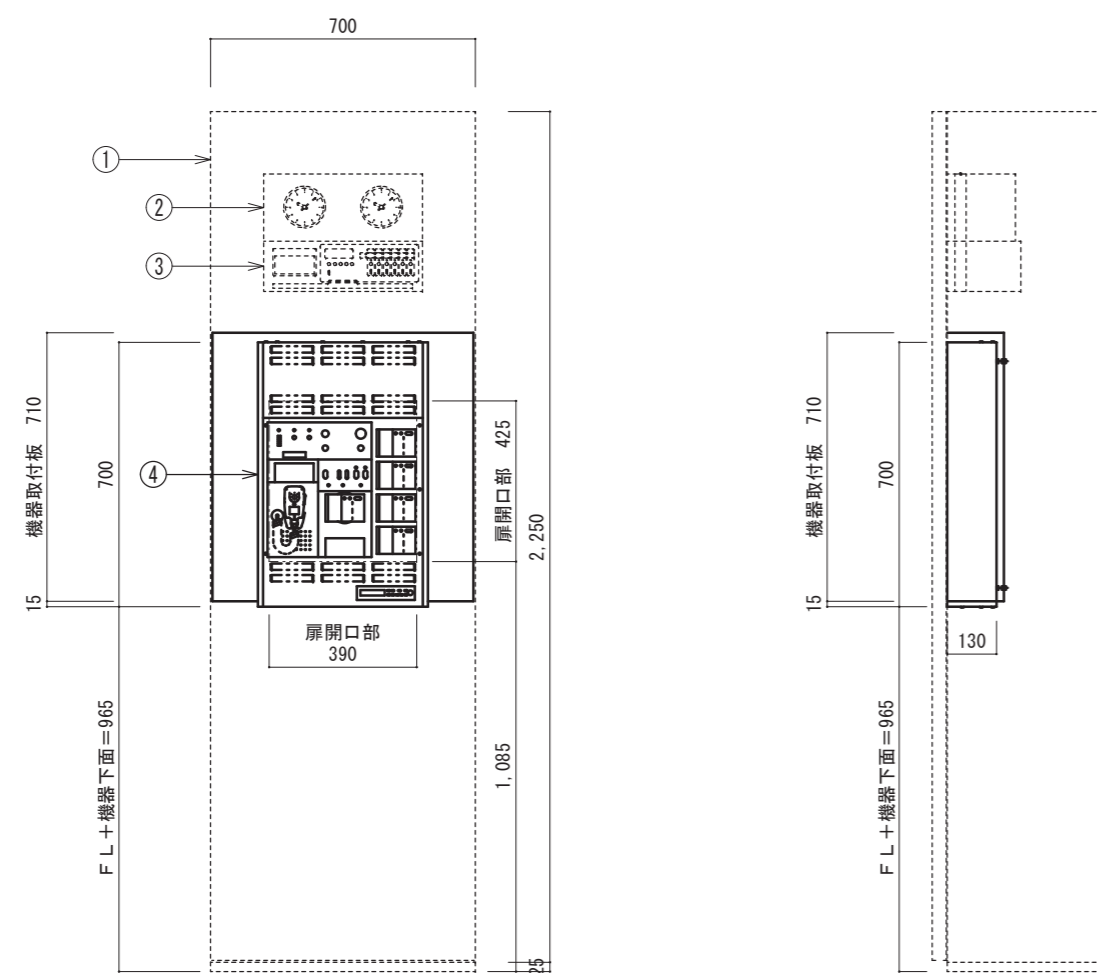
- 注記
- 機器収納ラック内設置非常放送アンブのみ更新とし、機器収納ラック及びそのラック内設置機器は全て既設のままとする。
  - 既設校舎を使用しながらの工事のため、非常放送設備未警或時間を最小限に出来るよう努めること。また、更新作業作業日は学校運営に支障を来さないよう学校担当者と打合せの上決定すること。
  - 設置機器の設定は本工事に含み、設定にあたっては既存をよく確認し、施設管理者と協議して行うこと。
  - 機器更新に伴い、接続替えした周辺設備(J-ALERT等)についても試験を行い、正常に連携動作することを確認すること。

RM 壁掛型非常用リモコン (改修後)



電源	DC24V
出力制御	20局+10グループ(アサイン可能)、通常一斉、緊急一斉
液晶表示	16文字×2行 バックライト付
音声入力	マイク/ライン・ライン 各1
モニタースピーカー	内蔵、音量調節可能、ハウリング防止回路付
その他	フロントマイク(非常業務兼用)、音量調節可能

AMP 非常放送設備 壁掛型非常放送アンブ (撤去)

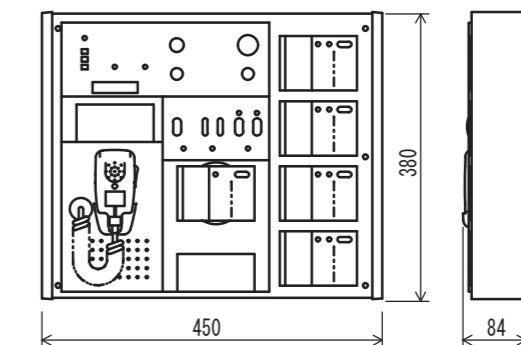


非常放送設備 ラック収納既設壁掛型防災アンブ 図 S=1:2.0 (撤去)

No	名称	数量	備考
1	機器収納ラック	1	既設のまま
2	プログラムタイマー	1	既設のまま
3	子時計増幅器	1	既設のまま
4	壁掛防災アンブ 360W20局	1	撤去

- 注記
- 日本リサイクルセンター(JBRC)の回収リサイクルシステムの回収対象蓄電池は、同回収のリサイクルシステムにより処理を行うこと。

RM 壁掛型非常用リモコン (撤去)



電源	DC24V(本体より供給)
入力	非常用マイク・マイク/ライン・ライン各1
出力制御	20局一斉(業務グループ5局)
出力レベル計	3ポイント 発光ダイオード表示
モニタースピーカー	モニター音量調節器、ハウリング防止回路付
仕上	パネル: 樹脂、鋼板 ライトアイボリー

複合受信機参考仕様 (改修後)

- 本体仕様
  - 複合GR型受信機、壁掛型、液晶表示式 (LCD表示)、主音響・予備電源内蔵アナログ式、蓄積式及び自動試験機能付、510アドレス
- 表示内訳 (下記リスト以上とする)
  - ・火災表示 38L + 12L (予備) = 50L
  - ・防火戸、シャッタ閉鎖表示 8L + 12L (予備) = 20L
  - ・諸警報表示 7L + 3L (予備) = 10L
  - ・ガス漏れ警報表示 10L + 10L (予備) = 20L
  - 計 100L
- 内蔵機器
  - ・ガス漏れ検知器用電源装置
- 移報信号内訳:
  - ・非常放送連動用信号移報 (無電圧, a 接点)
  - ・誘導灯信号装置連動用信号移報 (無電圧, b 接点)
  - ・エレベーター停止信号移報 (無電圧, a 接点) × 3台
- 感知器はすべて確認灯付とする。
- 防火戸・シャッタは専用感知器連動とする。
- 複合盤収納総合盤内へ必要な数量の中継器を設置する。
 

(参考数量) 火災表示用 : 16回線用×3、4回線×1  
 防火戸、シャッタ閉鎖表示用 : 16回線用×1、4回線×1  
 諸警報等表示用 : 16回線用×1 (無電圧)  
 ガス漏れ表示用 : 4回線用×5  
 移報信号用 : 4回線用×2

特記 (改修後)

- 図中太線部分は新設部分を示し、細線点線部分は既設再用部分を示す。
- 図中、取付金物・中板・ブラックプレート等の寸法は参考とし、現地及び採用複合受信機の寸法を確認の上、作成すること。
- 複合受信機及び既設複合受信機盤内設置機器類の選定は、左図参考仕様を満足するもので、既設複合受信機盤の箱体及び扉を取替しない方法で更新出来るものを選定すること。内蔵機器選定経過において、箱体の改修や扉の取替が必要な場合は、本請負に含むものとする。
- 機器更新・取外し再取付に伴い、接続替えした周辺設備についても試験を行い、正常に連携動作することを確認すること。

新設機器リスト

No	名称	備考
1	複合受信機	GR型 壁掛型 510アドレス 新設
2	ブラックプレート	新設
3	ガス漏れ検知器用電源装置	新設
4	中継器	左図仕様参照 新設
7	遮断弁コントローラー	LPガス用 再取付
8	遮断弁コントローラー	LPガス用 再取付
9	誘導灯信号装置	FF90053 再取付

既設複合受信機 ガス・諸警報表示窓 (参考)

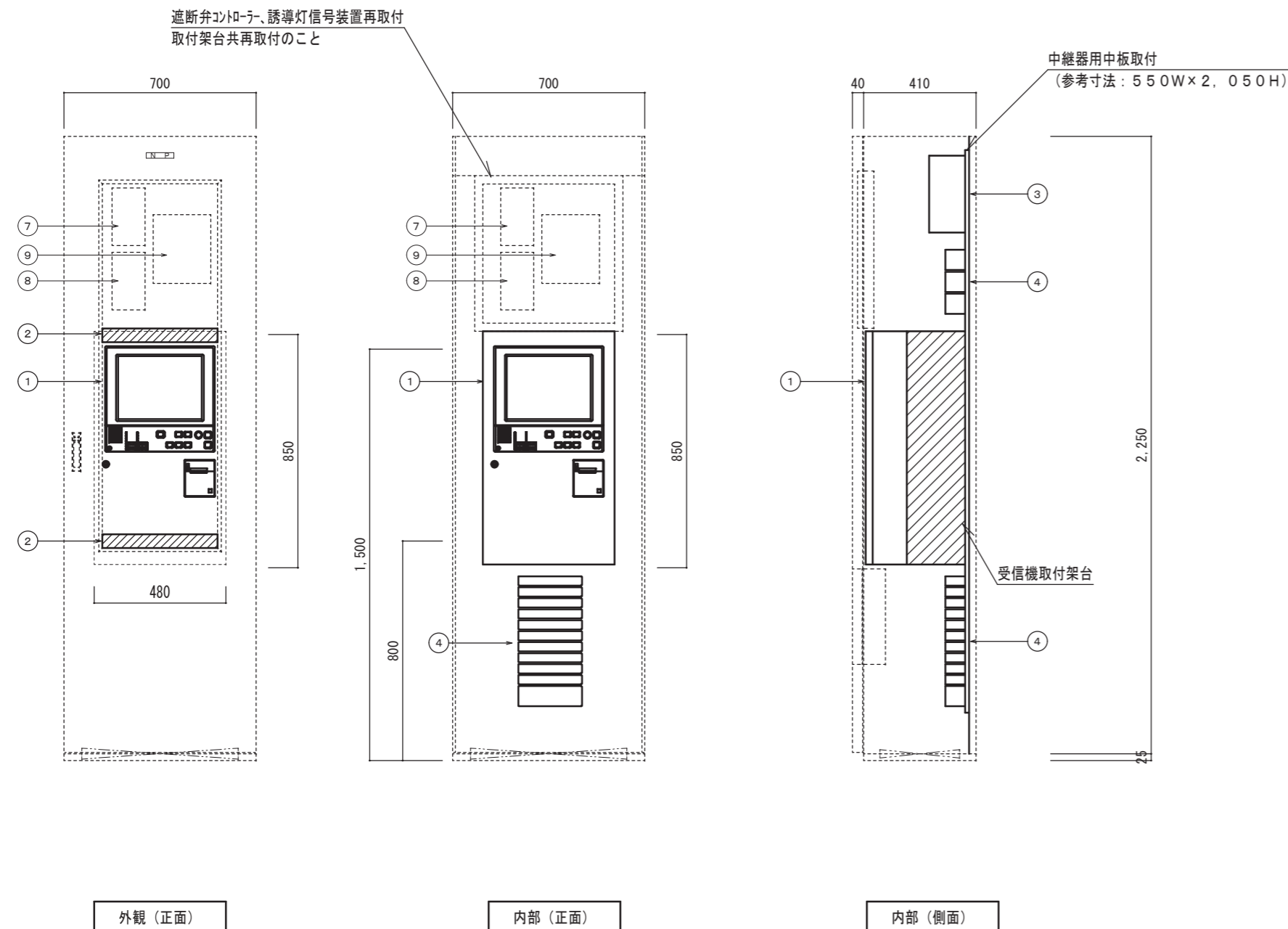
ガス				
中学部棟A・B 1階	中学部棟A・B 2階	高等部棟A		
中学部棟A 東1階	中学部棟A 東2階・職員室(湯沸室)	中学部棟A 西1階・染色室	中学部棟A 西2階	高等部棟B 農業室
高等部棟B 加工室	高等部棟B 手芸室			
警報				
受水槽 減水	呼水槽 異常	漏電	排水ポンプ 1	排水ポンプ 2
停電	プール 異常			

特記 (撤去)

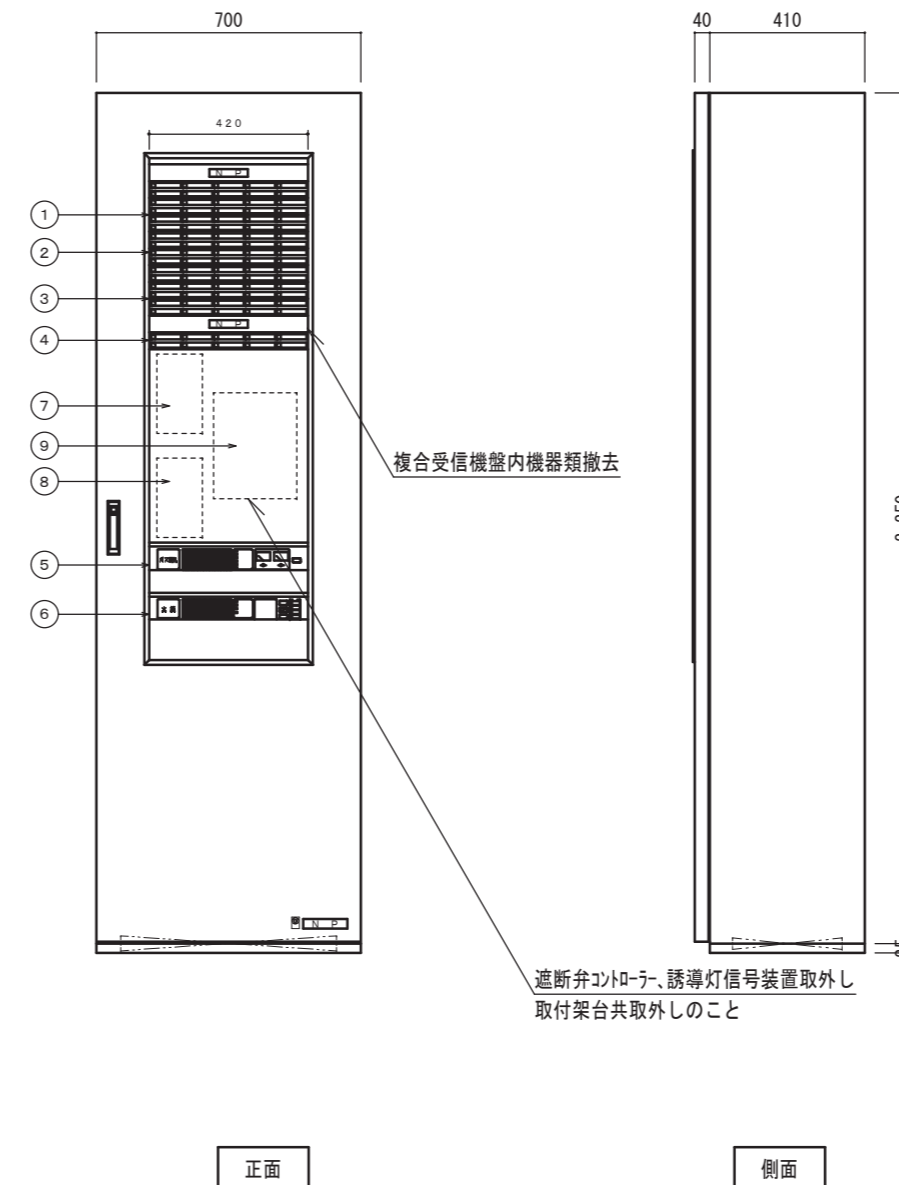
- 撤去機器リスト記載の既設再用機器以外の機器は全て撤去すること。壁内に図面に記載の無い機器があった場合は、監督員へ報告すること。
- 日本リサイクルセンター (J BRC) の回収サイクルシステムの回収対象蓄電池は、同回収のリサイクルシステムにより処理を行うこと。

撤去機器リスト

No	名称	備考
1	表示部	地区窓 (自火報) 50L 撤去
2	表示部	地区窓 (自火報・防排煙) 20L 撤去
3	表示部	地区窓 (ガス漏れ) 20L 撤去
4	表示部	地区窓 (諸警報) 10L 撤去
5	操作部	ガス漏れ 撤去
6	操作部	自火報・防排煙・諸警報 撤去
7	遮断弁コントローラー	LPガス用 取外し
8	遮断弁コントローラー	LPガス用 取外し
9	誘導灯信号装置	FF90053 取外し
内部	ガス漏れ中継器	撤去



複合受信機盤参考姿図 S=1:20 (改修後)



複合受信機盤参考姿図 S=1:20 (撤去)

複合受信機仕様 (撤去)

- GP型1級、自立型、窓式 (LCD表示)、主音響・予備電源内蔵、蓄積型自火報・防排煙・諸警報・ガス漏れ操作部
- 表示内訳
  - ・火災表示 38L + 24L (予備) = 70L
  - ・防火戸、シャッタ閉鎖表示 8L
  - ・諸警報表示 9L + 1L (予備) = 10L
  - ・ガス漏れ警報表示 10L + 10L (予備) = 20L
  - 計 100L
- 内蔵機器
  - ・ガス漏れ検知器用中継器
- 移報信号内訳:
  - ・非常放送連動用信号移報 (無電圧, a 接点)
  - ・誘導灯信号装置連動用信号移報 (無電圧, a 接点)
  - ・エレベーター停止信号移報 (無電圧, a 接点)



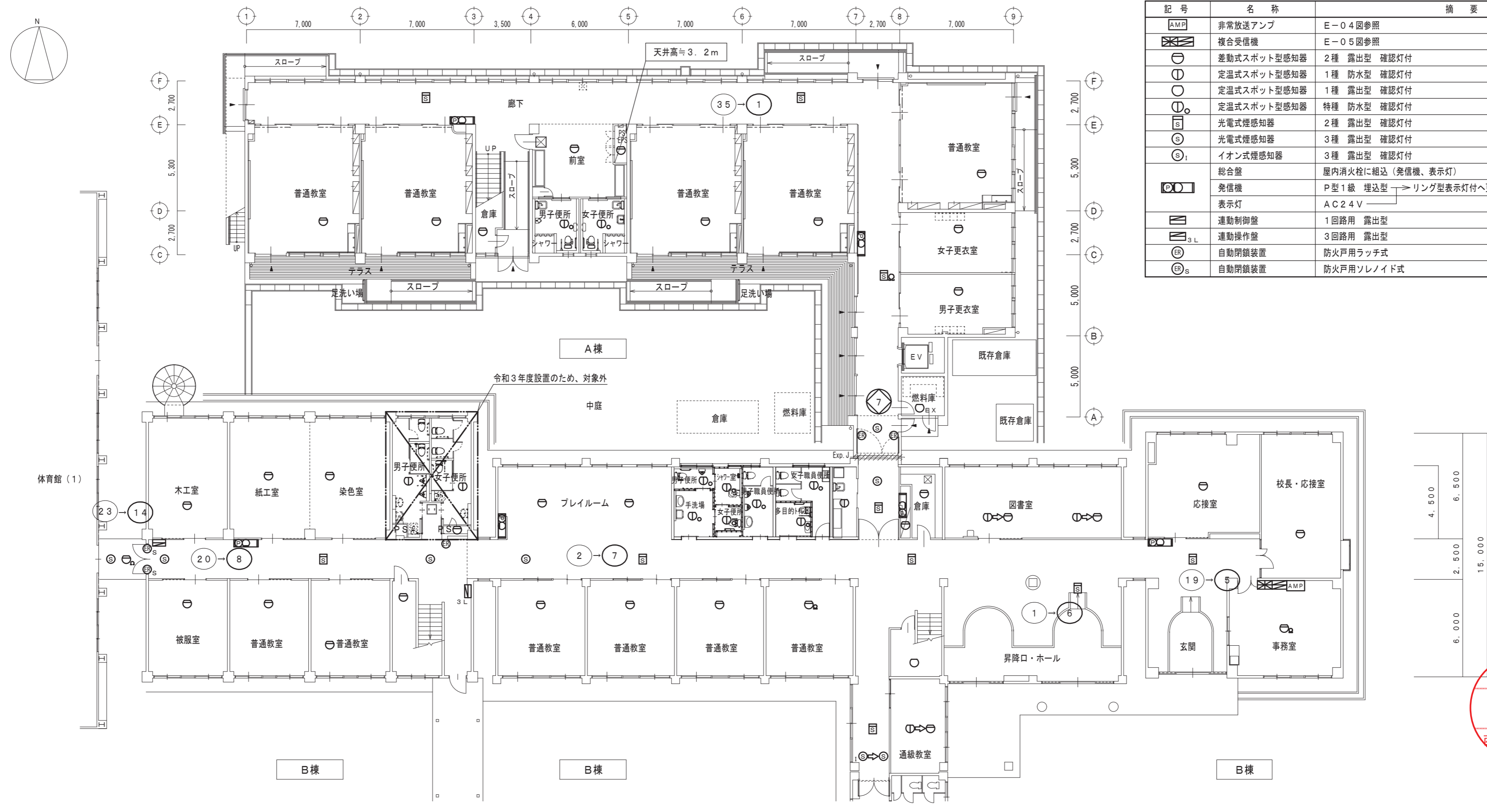
- 特記
1. 図中太線部分の非常放送アンプ及び火災報知設備機器類等を撤去し、同等の器具に取替のこと。原則、器具のみ取替とし、配管・配線等は既設再用とする。  
ただし、図中⇨印の記載のある部屋は、更新に伴い感知器の種類を変更する部屋を示す。
  2. 図中⇩印部分は、設置年度が新しいため更新対象外部分を示す。
  3. 火報受信機更新に伴い、学校担当者及び監督員へ確認の上警戒区域番号の振り直しを行うこと。(図中警戒区域番号は、一例を示す。)
  4. 工事に伴う誤報防止措置を必要に応じて行うこと。
  5. 非常放送アンプ及び複合受信機の取替を行う際、非常放送・火災報知設備が未警戒であることを施設内職員へ周知した上で、作業を行うこと。
  6. 感知器がエアコン吹出口から1.5m以内の位置にある場合は、監督員へ報告の上移設を行うこと。
  7. 既存改修工事であるため、既設設備を十分確認して施工すること。
  8. エレベーター用感知器更新前に、エレベーター保守業者へ連絡をすること。
  9. 既存校舎を使用しながらの工事であるため、騒音・粉塵等に配慮し、学校運営に支障が無いよう日程等を学校担当者及び監督員と調整の上、作業を行うこと。
  10. 作業に伴う足場工事・養生・清掃片付け等は本工事とする。  
取付高さが4mを超える部分は移動式足場、3mを超えて4m以下の部分は脚立足場を用いて作業することを想定している。
  11. 施工中の動線計画及び仮設計画については監督員と調整の上行うこと。
  12. 体育館設置の空気管は、既設のままとする。
  13. 撤去したイオン化式煙感知器は、製造メーカーへ送付し適正に処理をすること。  
イオン化式であることを図示したものを以外でイオン化式煙感知器があった場合も、同様とする。
  14. 日本リサイクルセンター(JBRC)の回収リサイクルシステムの回収対象蓄電池は、同回収リサイクルシステムにより処理を行うこと。
  15. 天井材の加工が必要な場合は、監督員へ報告の上アスベスト含有の有無を確認すること。
  16. 感知器等更新に伴い、終端抵抗も合わせて取替えること。

凡例 (A棟 1階)

記号	名称	摘要	撤去数量	新設数量
⊖	差動式スポット型感知器	2種 露出型 確認灯付	10	10
⊖ <sub>o</sub>	定温式スポット型感知器	特種 防水型 確認灯付	2	2
⊖ <sub>EX</sub>	定温式スポット型感知器	1種 防塵型 確認灯付	1	1
⊖ <sub>S</sub>	光電式煙感知器	2種 露出型 確認灯付	3	3
⊖ <sub>S</sub>	光電式煙感知器	3種 露出型 確認灯付	1	1
⊖ <sub>○</sub>	総合盤	屋内消火栓に結込(発信機、表示灯)	2	2
⊖ <sub>○</sub>	発信機	P型1級 埋込型		
⊖ <sub>○</sub>	表示灯	A C 24 V		
⊖ <sub>○</sub>	自動閉鎖装置	防火戸用ラッチ式	2	2

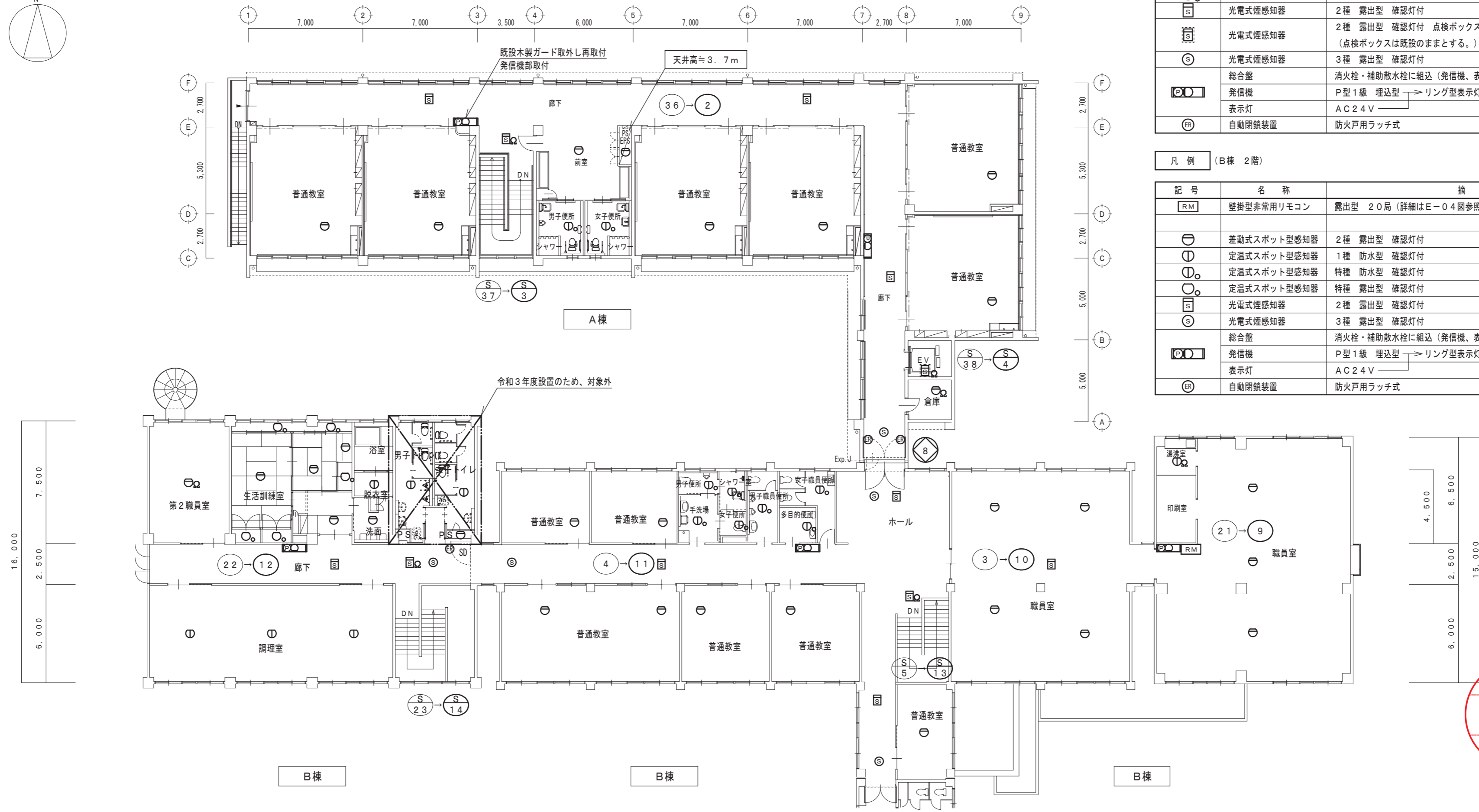
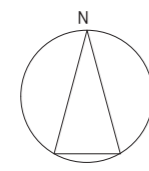
凡例 (B棟 1階)

記号	名称	摘要	撤去数量	新設数量
AMP	非常放送アンプ	E-04図参照	1	1
⇨	複合受信機	E-05図参照	1	1
⊖	差動式スポット型感知器	2種 露出型 確認灯付	19	22
⊖ <sub>o</sub>	定温式スポット型感知器	1種 防水型 確認灯付	4	1
⊖ <sub>○</sub>	定温式スポット型感知器	1種 露出型 確認灯付	1	1
⊖ <sub>EX</sub>	定温式スポット型感知器	特種 防水型 確認灯付	7	7
⊖ <sub>S</sub>	光電式煙感知器	2種 露出型 確認灯付	7	7
⊖ <sub>S</sub>	光電式煙感知器	3種 露出型 確認灯付	5	6
⊖ <sub>S</sub>	イオン式煙感知器	3種 露出型 確認灯付	1	0
⊖ <sub>○</sub>	総合盤	屋内消火栓に結込(発信機、表示灯)	4	4
⊖ <sub>○</sub>	発信機	P型1級 埋込型		
⊖ <sub>○</sub>	表示灯	A C 24 V		
⊖ <sub>○</sub>	連動制御盤	1回路用 露出型	1	1
⊖ <sub>○</sub>	連動操作盤	3回路用 露出型	1	1
⊖ <sub>○</sub>	自動閉鎖装置	防火戸用ラッチ式	1	1
⊖ <sub>S</sub>	自動閉鎖装置	防火戸用ソレノイド式	2	2



1階平面図 S=1:200 (改修)

鳥取県  
令和6年度  
J2400168  
西部環境建築局



凡例 (A棟 2階)

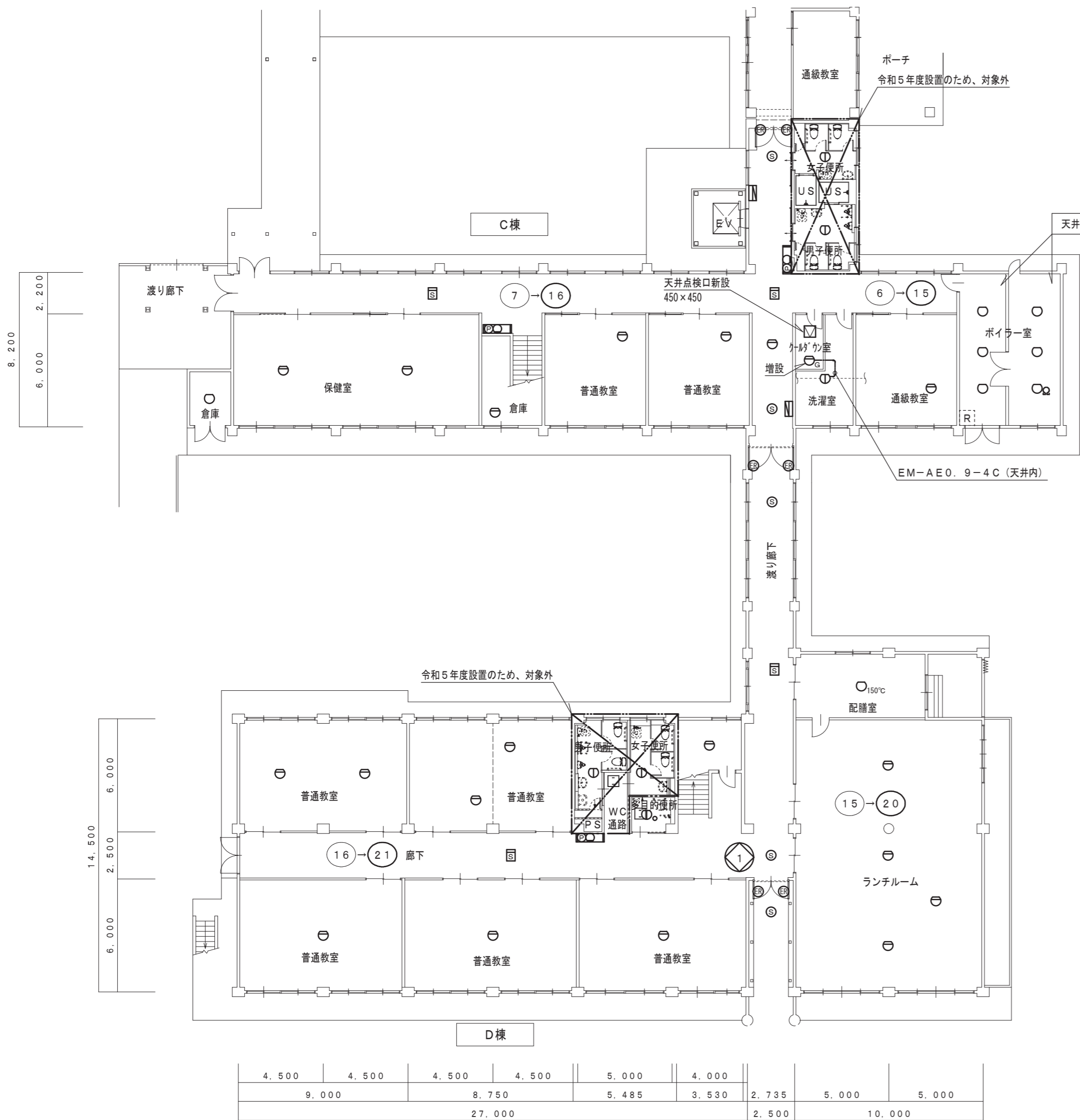
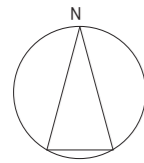
記号	名称	摘要	撤去数量	新設数量
⊖	差動式スポット型感知器	2種 露出型 確認灯付	9	9
⓪	定温式スポット型感知器	特種 防水型 確認灯付	2	2
Ⓜ	光電式煙感知器	2種 露出型 確認灯付	4	4
Ⓜ	光電式煙感知器	2種 露出型 確認灯付 点検ボックス内取付 (点検ボックスは既設のままとする。)	1	1
Ⓜ	光電式煙感知器	3種 露出型 確認灯付	1	1
Ⓜ	総合盤	消火栓・補助放水栓に組込 (発信機、表示灯)	2	2
Ⓜ	発信機	P型1級 埋込型 → リング型表示灯付へ更新		
Ⓜ	表示灯	AC24V		
Ⓜ	自動閉鎖装置	防火戸用ラッチ式	2	2

凡例 (B棟 2階)

記号	名称	摘要	撤去数量	新設数量
RM	壁掛型非常用リモコン	露出型 20局 (詳細はE-04図参照)	1	1
⊖	差動式スポット型感知器	2種 露出型 確認灯付	20	20
⓪	定温式スポット型感知器	1種 防水型 確認灯付	5	5
⓪	定温式スポット型感知器	特種 防水型 確認灯付	7	7
⓪	定温式スポット型感知器	特種 露出型 確認灯付	5	5
Ⓜ	光電式煙感知器	2種 露出型 確認灯付	7	7
Ⓜ	光電式煙感知器	3種 露出型 確認灯付	4	4
Ⓜ	総合盤	消火栓・補助放水栓に組込 (発信機、表示灯)	3	3
Ⓜ	発信機	P型1級 埋込型 → リング型表示灯付へ更新		
Ⓜ	表示灯	AC24V		
Ⓜ	自動閉鎖装置	防火戸用ラッチ式	1	1

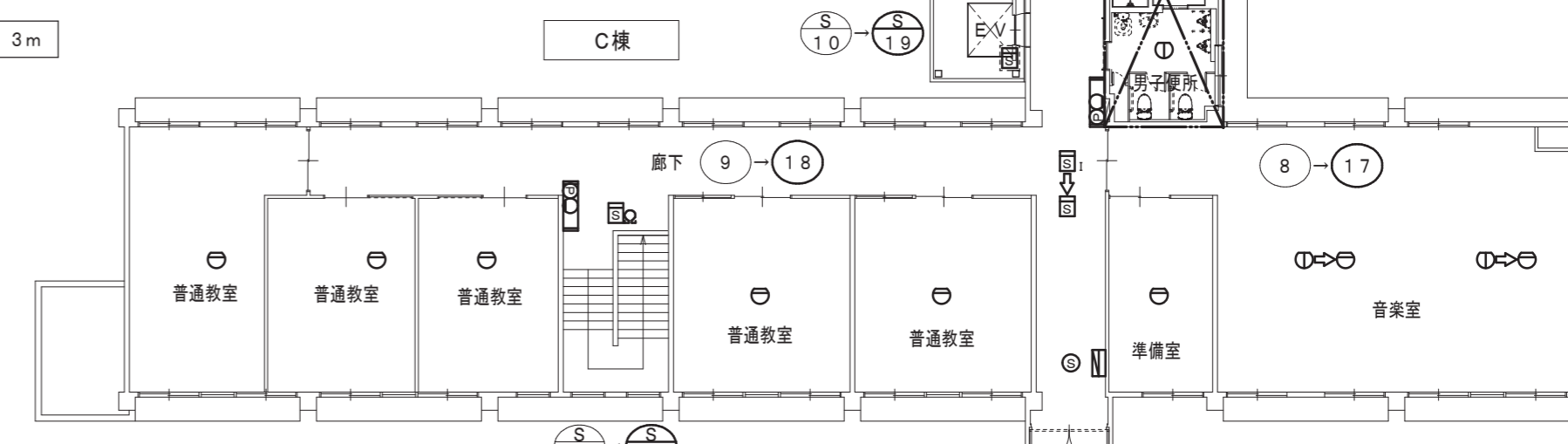
2階平面図 S=1:200 (改修)





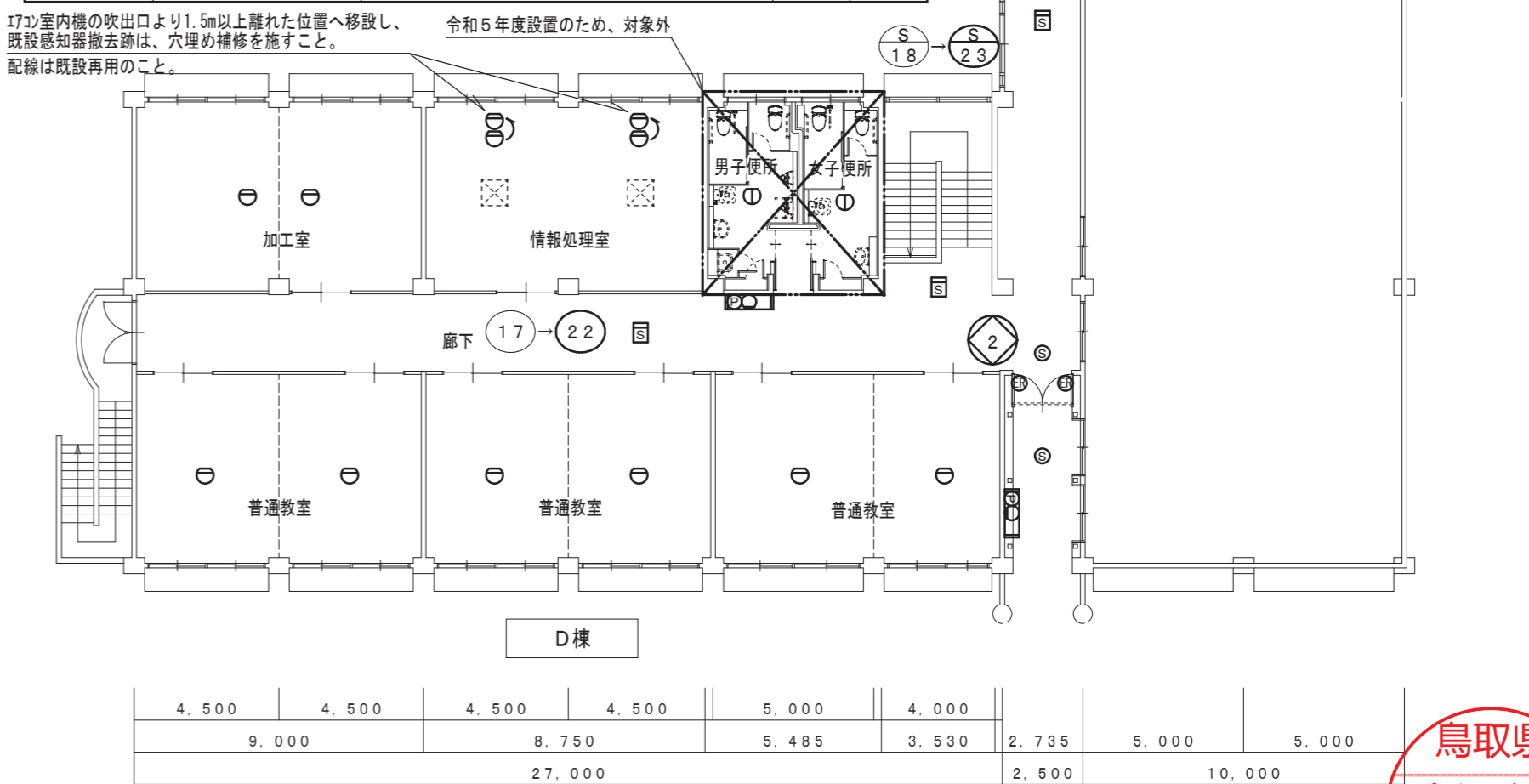
凡例 (C棟 1・2階)

記号	名称	摘要	撤去数量	新設数量
⊖	差動式スポット型感知器	2種 露出型 確認灯付	13	15
⊖ <sub>G</sub>	差動式スポット型感知器	2種 露出型 確認灯付 ガード共	0	1
⊖ <sub>150℃</sub>	定温式スポット型感知器	1種 露出型 高温型 150℃ 確認灯付	3	1
⊖	定温式スポット型感知器	1種 露出型 確認灯付	7	7
S	光電式煙感知器	2種 露出型 確認灯付	3	4
S <sub>i</sub>	イオン式煙感知器	2種 露出型 確認灯付	1	0
S <sub>1</sub>	光電式煙感知器	2種 露出型 確認灯付 点検ボックス内取付 (点検ボックスは既設のままとする。)	1	1
S	光電式煙感知器	3種 露出型 確認灯付	4	4
⊖	総合盤	屋内消火栓に組込 (発信機、表示灯)		
⊖	発信機	P型1級 埋込型 → リング型表示灯付へ更新	4	4
⊖	表示灯	AC24V		
⊖	連動制御盤	1回路用 露出型	3	3
⊖	自動閉鎖装置	防火戸用ラッチ式	4	4
R	消火栓起動リレー	能美防災: F Y H 116-40 (既設再用)	0	0



凡例 (D棟 1・2階)

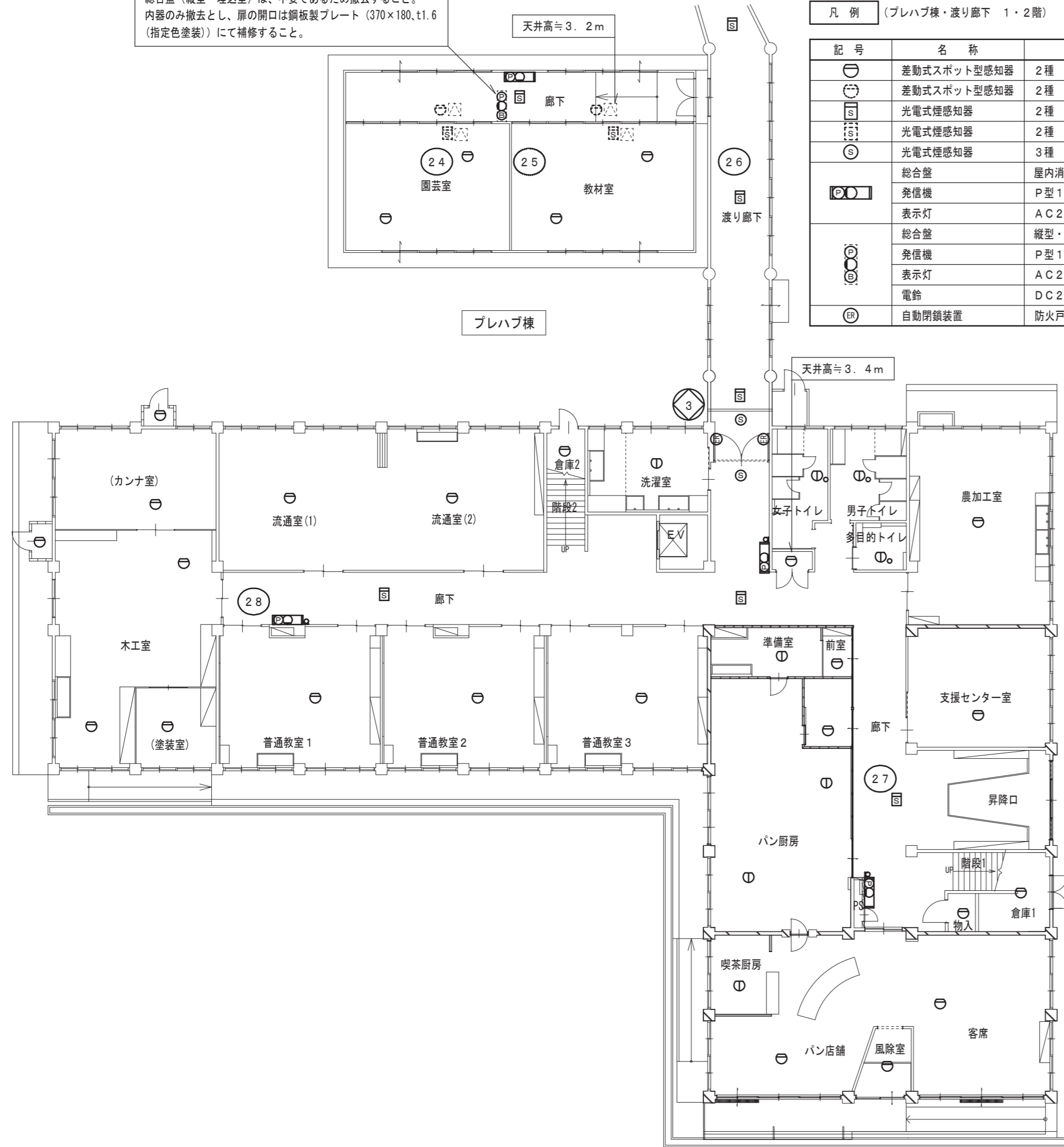
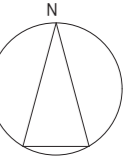
記号	名称	摘要	撤去数量	新設数量
⊖	差動式スポット型感知器	2種 露出型 確認灯付	22	22
⊖ <sub>150℃</sub>	定温式スポット型感知器	1種 露出型 高温型 150℃	1	1
S	光電式煙感知器	2種 露出型 確認灯付	5	5
S	光電式煙感知器	3種 露出型 確認灯付	6	6
⊖	総合盤	屋内消火栓に組込 (発信機、表示灯)		
⊖	発信機	P型1級 埋込型 → リング型表示灯付へ更新	3	3
⊖	表示灯	AC24V		
⊖	自動閉鎖装置	防火戸用ラッチ式	8	8



総合盤（縦型・埋込型）は、不要であるため撤去すること。  
内器のみ撤去とし、扉の開口は銅板製プレート（370×180、t.1.6  
（指定色塗装）にて補修すること。

凡例 (プレハブ棟・渡り廊下 1・2階)

記号	名称	摘要	撤去数量	新設数量
⊖	差動式スポット型感知器	2種 露出型 確認灯付	4	4
⊖	差動式スポット型感知器	2種 露出型 確認灯付 小屋裏設置	2	2
⊖	光電式煙感知器	2種 露出型 確認灯付	7	7
⊖	光電式煙感知器	2種 露出型 確認灯付 小屋裏設置	2	2
⊖	光電式煙感知器	3種 露出型 確認灯付	2	2
⊖	総合盤	屋内消火栓に組込（発信機、表示灯）		
⊖	発信機	P型1級 埋込型 → リング型表示灯付へ更新	1	1
⊖	表示灯	AC24V		
⊖	総合盤	縦型・埋込型（機器収納ボックスはそのまま）		
⊖	発信機	P型1級 埋込型	1	0
⊖	表示灯	AC24V		
⊖	電鈴	DC24V 150φ		
⊖	自動閉鎖装置	防火戸用ラッチ式	4	4



1階平面図 S=1:200 (改修)



2階平面図 S=1:200 (改修)

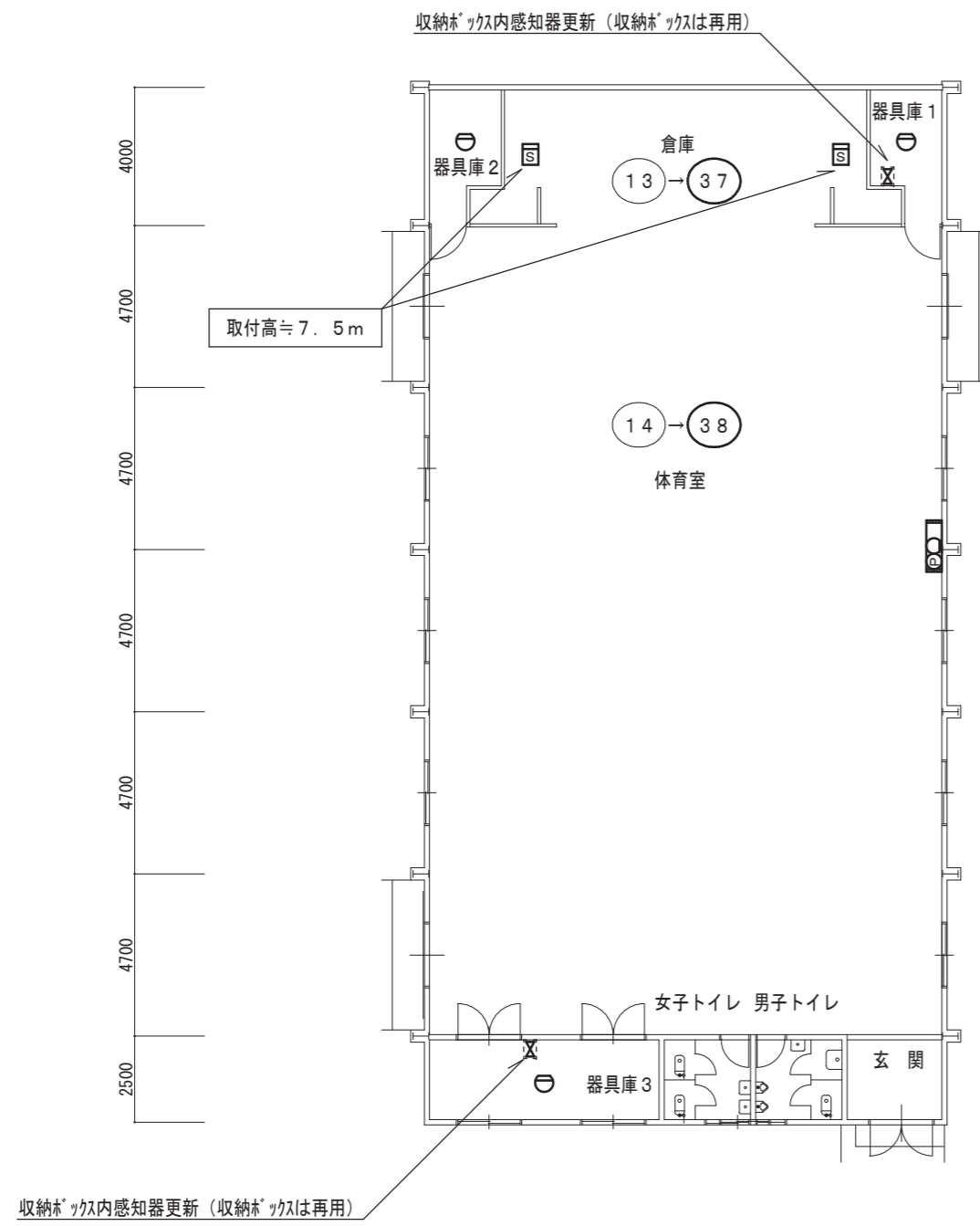
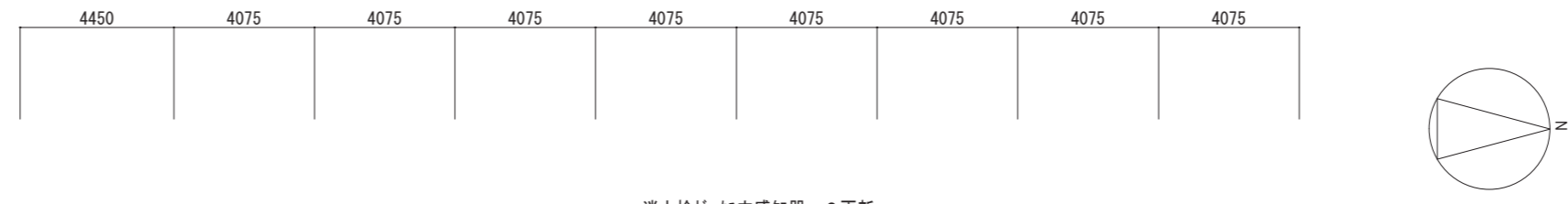
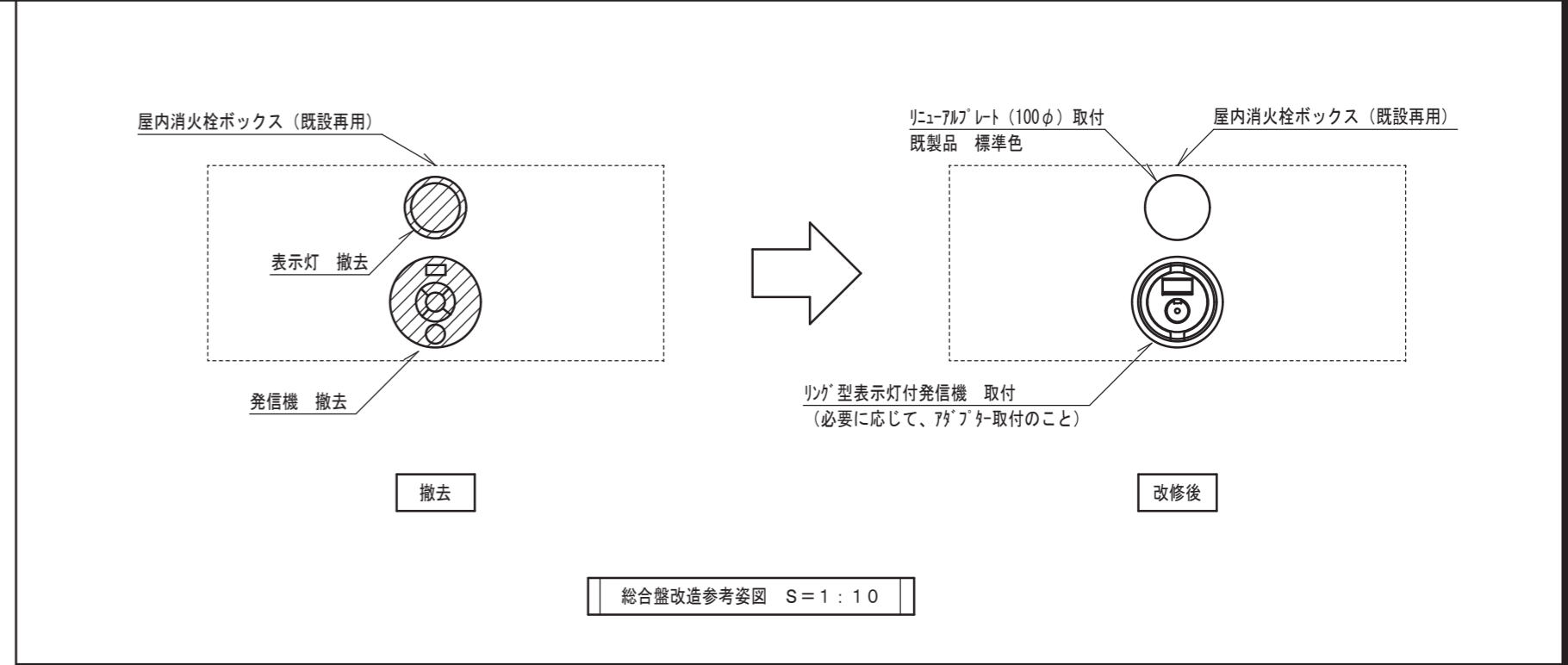
凡例 (E棟 1・2階)

記号	名称	摘要	撤去数量	新設数量
⊖	差動式スポット型感知器	2種 露出型 確認灯付	38	38
⊖	定温式スポット型感知器	1種 防水型 確認灯付	5	5
⊖	定温式スポット型感知器	特種 防水型 確認灯付	6	6
⊖	光電式煙感知器	2種 露出型 確認灯付	10	10
⊖	光電式煙感知器	2種 露出型 確認灯付 点検ボックス内取付 (点検ボックスは既設のままとする。)	1	1
⊖	光電式煙感知器	3種 露出型 確認灯付	4	4
⊖	総合盤	屋内消火栓に組込（発信機、表示灯）		
⊖	発信機	P型1級 埋込型 → リング型表示灯付へ更新	6	6
⊖	表示灯	AC24V		

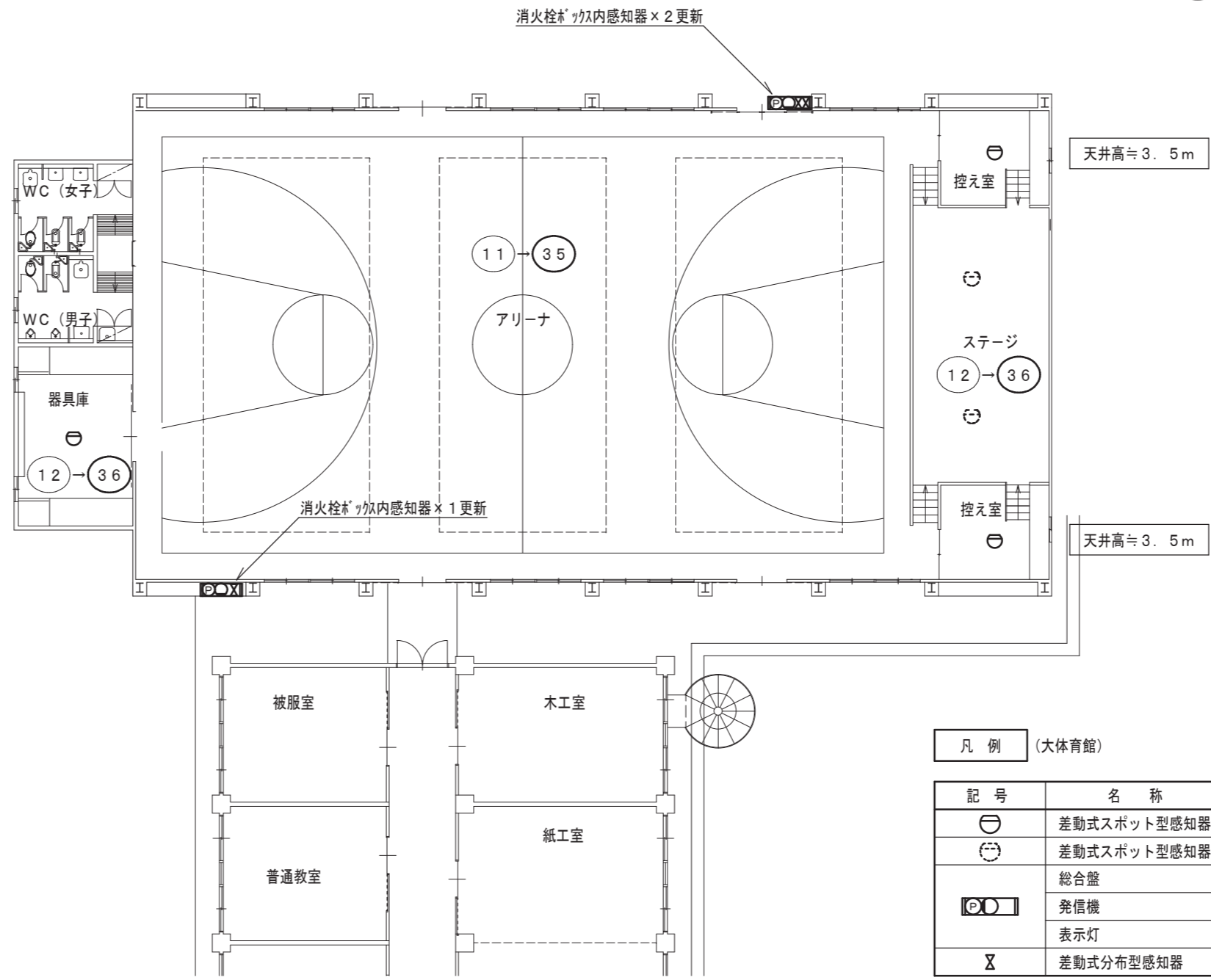


凡例 (中体育館)

記号	名称	摘要	撤去数量	新設数量
⊖	差動式スポット型感知器	2種 露出型 確認灯付	3	3
⊖	光電式煙感知器	2種 露出型 確認灯付	2	2
⊖	総合盤	屋内消火栓に組込 (発信機、表示灯)	1	1
⊖	発信機	P型1級 埋込型 → リング型表示灯付へ更新		
⊖	表示灯	AC24V		
⊗	差動式分布型感知器	2種	2	2



中体育館 平面図 S=1:200 (改修)



大体育館 平面図 S=1:200 (改修)

凡例 (大体育館)

記号	名称	摘要	撤去数量	新設数量
⊖	差動式スポット型感知器	2種 露出型 確認灯付	3	3
⊖	差動式スポット型感知器	2種 露出型 確認灯付 ステージ下設置	2	2
⊖	総合盤	屋内消火栓に組込 (発信機、表示灯)	2	2
⊖	発信機	P型1級 埋込型 → リング型表示灯付へ更新		
⊖	表示灯	AC24V		
⊗	差動式分布型感知器	2種	3	3

